

## 報告 1. 壮行会

平成 31 年 1 月 8 日から 6 月 19 日までの約 6 カ月間、勝占智子救急外来看護師がヨルダン・ハシミテ王国へ地域住民参加型保健事業※の実施等を目的に派遣されることとなり、壮行会を行いました。

日浅院長は「当院の職員を派遣するというより、自分の娘をヨルダンへ送るような心配が先立ちます。使命に燃えて、しかし安全第一で行ってらっしゃい」と激励しました。また庄野副院長兼看護部長は「今回のヨルダンで勝占さんの海外派遣は 5 回目となります。これまでの経験を活かして、活躍してくれることを信じています。健康に留意して任務を果たしてください」と言葉を贈り、職員を代表して花束を贈呈しました。

勝占看護師は「半年もの間ヨルダンへ行かせてくれる職場のみなさんと徳島赤十字病院に感謝しています。今後はヨルダンやシリアにも目を向けていただければと思います」と語りました。

※地域住民参加型保健事業…対象地域のシリア人・ヨルダン人の中から地域ボランティアを育成し、家庭訪問や健康キャンペーンを通して、住民に健康に関する情報や疾病予防についての知識の普及を行うことで、地域の健康状態向上を目的としています。

